

常勤役員の選任について

一般財団法人航空保安研究センターでは、常勤役員選任の透明性を確保するため、公務員OBを除く5名の委員により構成される「常勤役員選考委員会」の審議を経て、常勤役員が選任されましたので、以下にその経緯及び選任理由を報告します。

1. 平成28年7月

- (1) 平成28年7月5日の通常理事会において、藤本博毅、八澤明男及び鈴木正則の3名を常勤役員候補者に推薦することを決定。

平成28年7月12日の常勤役員選考委員会において、理事会推薦の3名は常勤役員として適任であるとの評価を得る。

平成28年7月20日の定時評議員会において、理事会の推薦する3名を理事に選任。

- (2) 選任理由

本法人において、運営における知識や経験を十分に有しているとともに、関係業務に精通し、組織を管理する能力、統率力、調整力を有する上記3名を引き続き常勤理事として選任する。

2. 平成29年7月

- (1) 平成29年7月7日の通常理事会において、平成29年7月31日をもって退任する藤本博毅の後任候補者及び運営体制強化のため、増員する常勤役員候補者として、有馬孝及び鈴木昌智の2名の推薦を決定。

平成29年7月12日の常勤役員選考委員会において、理事会推薦の2名は常勤役員として適任であるとの評価を得る。

平成29年7月21日の定時評議員会において、理事会の推薦する2名を理事に選任。

- (2) 選任理由

推薦の2名は、航空保安に関し、豊富な知識や経験を有し、また、大規模な組織の長を経験するなど、統率力や調整力に優れており、当法人の常勤役員に相応しいとの判断から常勤理事として選任する。